

あっぱれ 優 拍手!

頑張った人達を紹介し、
応援するコーナーです。

- 小学校**
- 第58回NTT児童画コンクール
優秀NTT賞 佐藤萌希(中村小)
- 多古中学校**
- 郡市新人陸上競技大会
優勝 1年100m 加藤翔平
〃 1年1500m 宇井章人
〃 1年100mH 加藤翔平
〃 1年砲丸投 白鳥啄也
〃 共通100mH 伊藤早彩
 - 郡市駅伝大会
準優勝 女子陸上部
 - 郡市新人ソフトテニス大会
優勝 男子団体 男子ソフトテニス部
優勝 男子個人 佐々木翔平・並木宏友
優勝 1年生女子 石井悠美・平山真衣
 - 郡市新人ソフトボール大会
優勝 ソフトボール部
最優秀選手賞 藤崎絵里
最優秀投手賞 勝又綾子
 - 郡市新人卓球大会
優勝 男子団体 男子卓球部
準優勝 女子団体 女子卓球部
優勝 男子個人シングルス 土屋祐人
 - 郡市英語スピーチコンテスト
準優勝 団体の部
3位 3年スピーチの部 菅澤悠
 - 県防犯ポスター
銅賞 高橋有実子
 - 音と言葉の風景
入選 越川千尋
 - 税についての作文・標語
千葉県納連入選 作文の部 山崎愛梨
佐原間税会長賞 標語の部 石井貴博
 - 匝瑳市市民体育大会柔道の部
準優勝 団体 柔道部
優勝 個人無段の部 根本凌一
- 高校生**
- 第62回国民体育大会・少年女子A
5位 400mH 小川直子(佐原高)
8位 400m 〃 (〃)
 - 日本ジュニア・ユース陸上競技選手権大会
4位 砲丸投 鈴木悠平(成田高)
 - 関東高校新人陸上競技大会
2位 砲丸投 鈴木悠平(成田高)
2位 三段跳 蛸谷竜平(東京学館高)
- 一般**
- 千葉県美術展覧会
千葉県知事賞 書道 佐藤寿子
 - 第96回町民野球大会
優勝 日立シルバース

市場関係者と 交流しよう!!

生産者と市場・量販店との交流を目的に10月7日、JA多古町園芸部による収穫祭・販売会議が開かれました。招待された市場関係者とその家族など約100人は、午前中に落花生や大和芋などの収穫を体験しながら、多古の農作物が育つ環境を自分の目で確認。昼食では、二本松にある野菜集出荷場でパーベキューを行い、生産者らと交流を深めました。



絵画の『花』が寄贈されました



10月12日、渡邊洋さん(染井)から「皆さんの目に触れてほしい」として、所蔵していた王子江さん作の絵画『花』が寄贈されました。縁あって知り合った王さんから、この作品を贈られた渡邊さんは「100 m障壁画などで有名な水墨画家の王さんの作品中、この絵は珍しい」と話していました。この『花』は、文化ホールの客席正面入口付近に展示しています。

平和への誓いを新たに

コミュニティプラザ裏の町有地に戦没者慰霊碑が完成し、10月18日に除幕式が行われました。遺族会の会長飯田聰裕さんは「全町的な碑の建立は長年の懸案でした。生きている限り英霊の顕彰に努めたい」と、あいさつしました。この碑の下には、戦争で亡くなった701人の方の名簿が納められ、恒久平和のシンボルとして人々を見守り続けます。



提供: (社)日本ゴルフツアー機構

プロに学んだ貴重な時間

10月18日から21日までの間、ゴルフ倶楽部成田ハイツリーを会場に開催されたジャパンツアーチャレンジトーナメント「PRGR CUP FINAL」。20日のラウンド終了後に、多古中や多古高の生徒が、トーナメントに参加したプロからレッスンを受けました。膝や足腰の動き、クラブの使い方など、マンツーマンでの熱心な指導で、生徒にとって充実したときとなりました。

互いに支えあう心の花を育てよう

花の栽培を通して、命の大切さや思いやりの精神を身に付けてもらうことを目的とする『人権の花運動』。10月31日、千葉県人権の花“シャクヤク”の苗が多古第二小学校に贈られ、5年生10人と人権擁護委員の飯塚益五郎さん(飯笹)が、校庭に植え付けを行いました。互いに支え合う気持ちが育まれ、来春には美しいシャクヤクの花が咲くことでしょう。



町の出来事や頑張っているみなさんを紹介するアラカルトコーナー。
このコーナーでは、みなさんからの情報をお待ちしています。
〒289-2292
役場総務課広報係 ☎(76)2611内線23



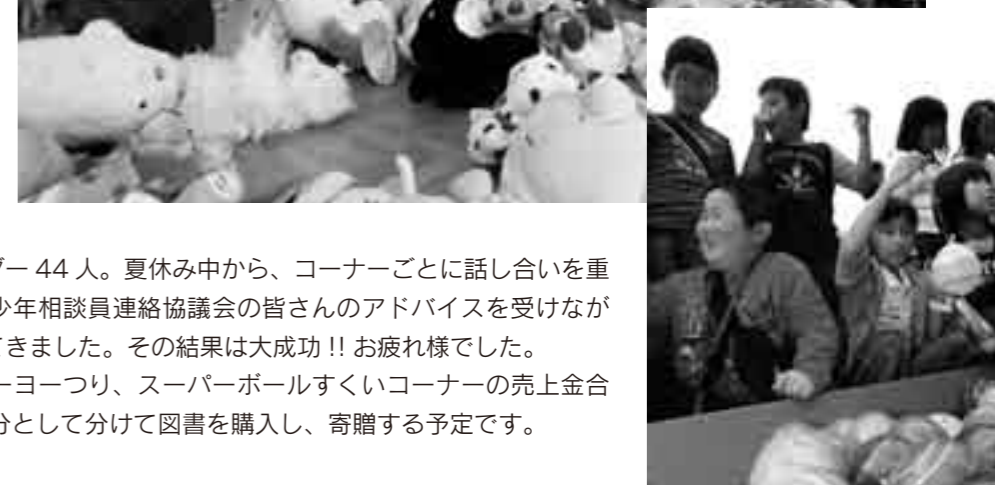
子どもが作る子どものお祭り♪

10月14日、コミュニティプラザと町民体育館を会場に、子どもによる、子どものためのイベント“第9回子どもフェスタ”が開かれ、600人以上の子どもが参加しました。毎年人気のお化け屋敷やビンゴゲーム、宝探しのほか、ストラックアウトのコーナーも順番待ちの男の子たちが行列に一。また、切り絵・しおり作りのコーナーでも、真剣な表情で創作に取り組む多くの女の子の姿が見られました。



このイベントを企画・運営したのは、3月に宿泊研修を経験し、7月のドッジボール大会でも運営の手伝いなどをしてきた、各小学校児童の代表であるジュニアリーダー44人。夏休み中から、コーナーごとに話し合いを重ね、子ども会育成連絡協議会と青少年相談員連絡協議会の皆さんのアドバイスを受けながら、子どもフェスタの準備を進めてきました。その結果は大成功!! お疲れ様でした。

なお、フリーマーケットや水ヨーヨーつり、スーパーボールすくいコーナーの売上金合計66,000円は、均等に各小学校分として分けて図書を購入し、寄贈する予定です。



本物の双子みたいでしょ!?

郡市英語スピーチコンテスト1年暗唱の部で優勝、続く県大会でも優勝した黒田一樹くん(谷津)と澁谷拓磨くん(谷津)。10月24日に行われた多古中の文化祭で、二人はその栄冠に輝いたスピーチを披露しました。テーマは“ほくたちは双子”。息の合った動きとテンポのいい英会話は、まるで本物の双子のようでした。

黒田君は「郡大会は団体戦も兼ねていたので県大会よりも緊張しました。順位は英語での発表。先輩に教えてもらって、初めて1位だとわかったんです」。また、澁谷くんは「家にテープを持ち帰って聞き、昼休みや放課後に2人で練習しました。1人じゃできなかったと思います」と、話してくれました。

